

# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**江の島丸**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 19～25℃台、底層では 19～20℃台です。
- 塩分は、表層で 26～31 台、底層では 31～34 台です。
- 溶存酸素濃度は底層においても全体的に高い水準であり、**貧酸素水塊 (≤2.5ml/L)** はほとんどみられませんでした。

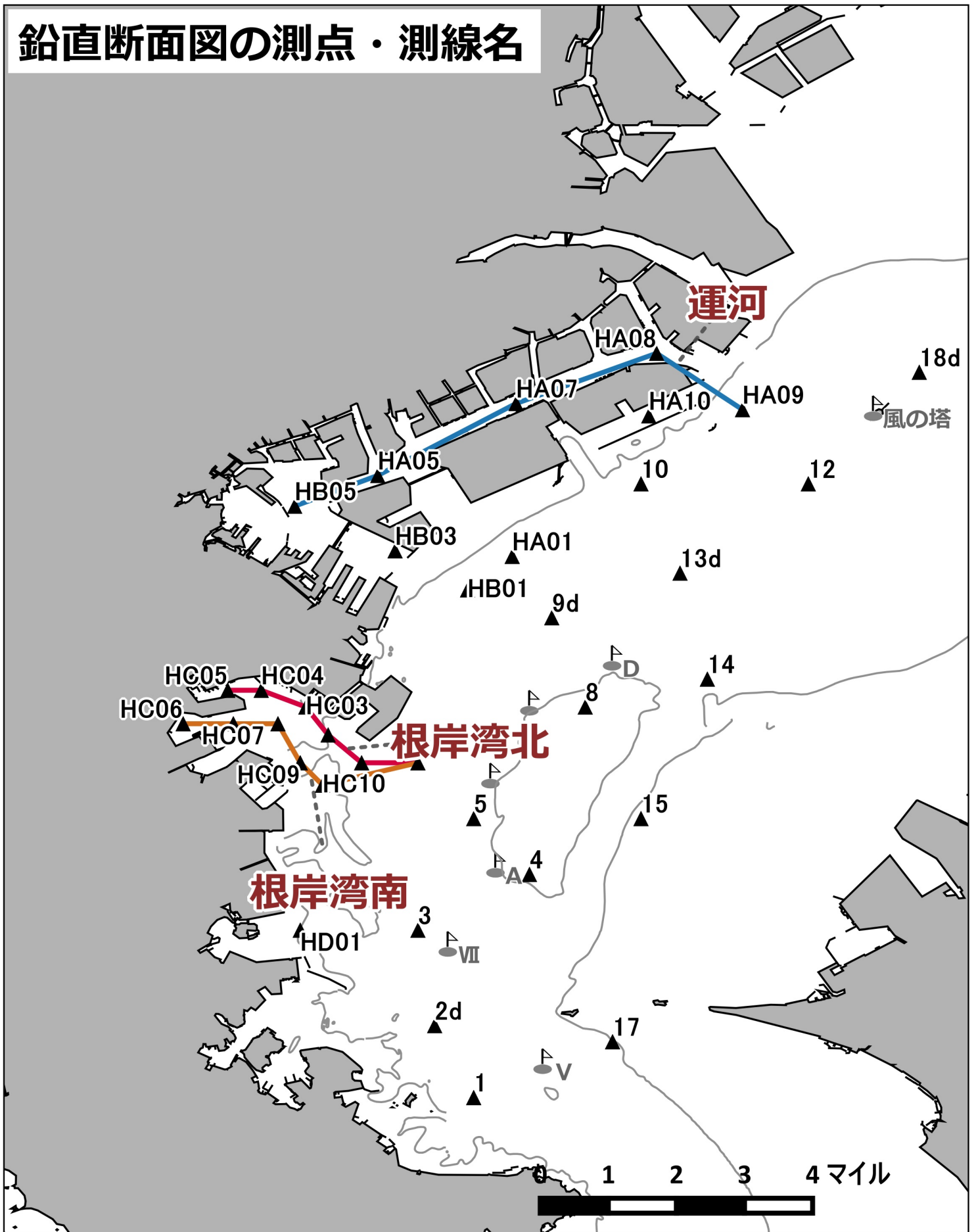


底層の溶存酸素量(ml/L)

発行 神奈川県水産技術センター  
企画資源部 海洋資源担当  
電話 046(882)2313

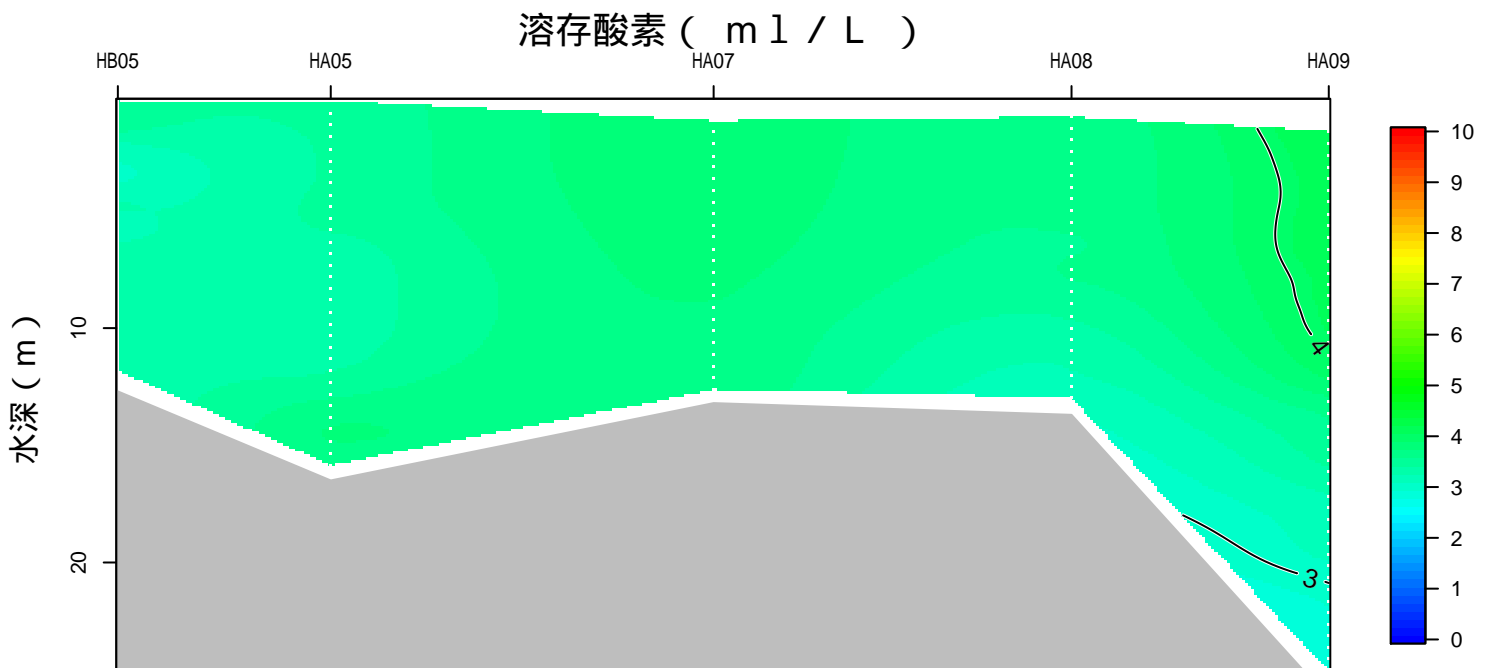
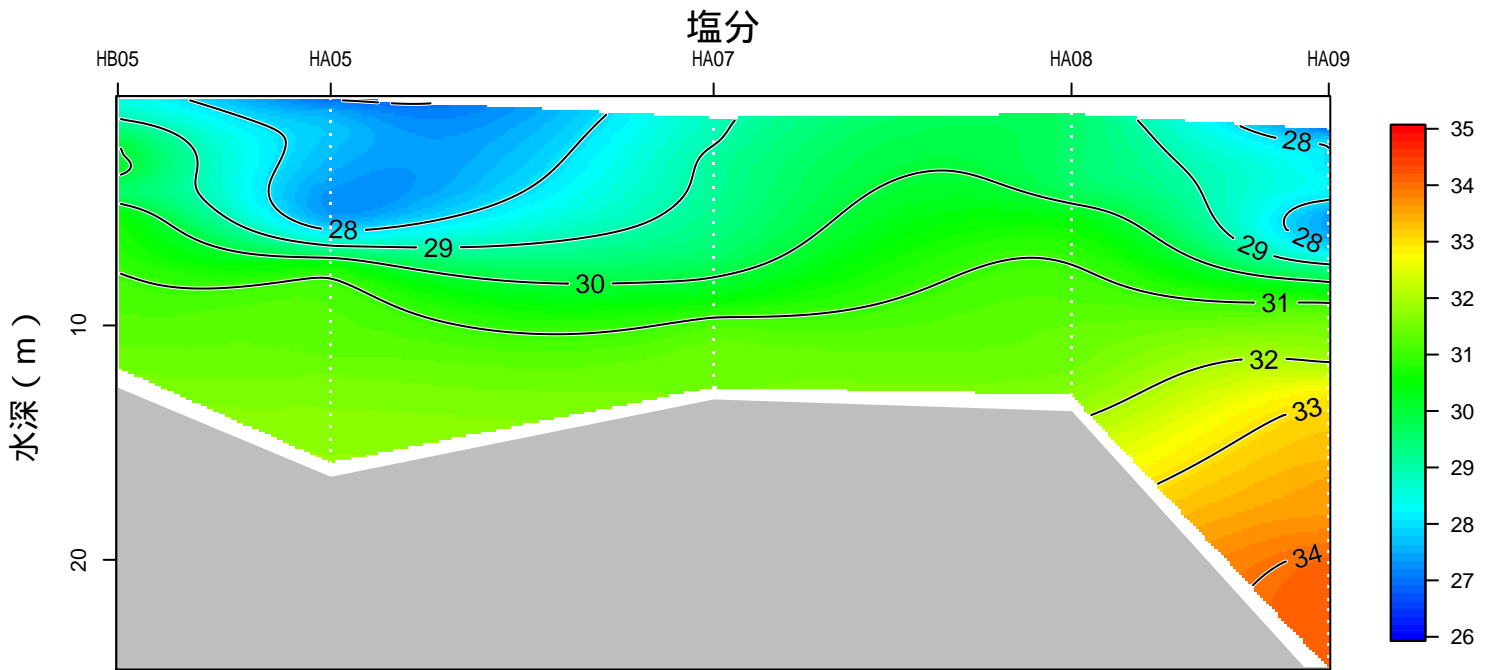
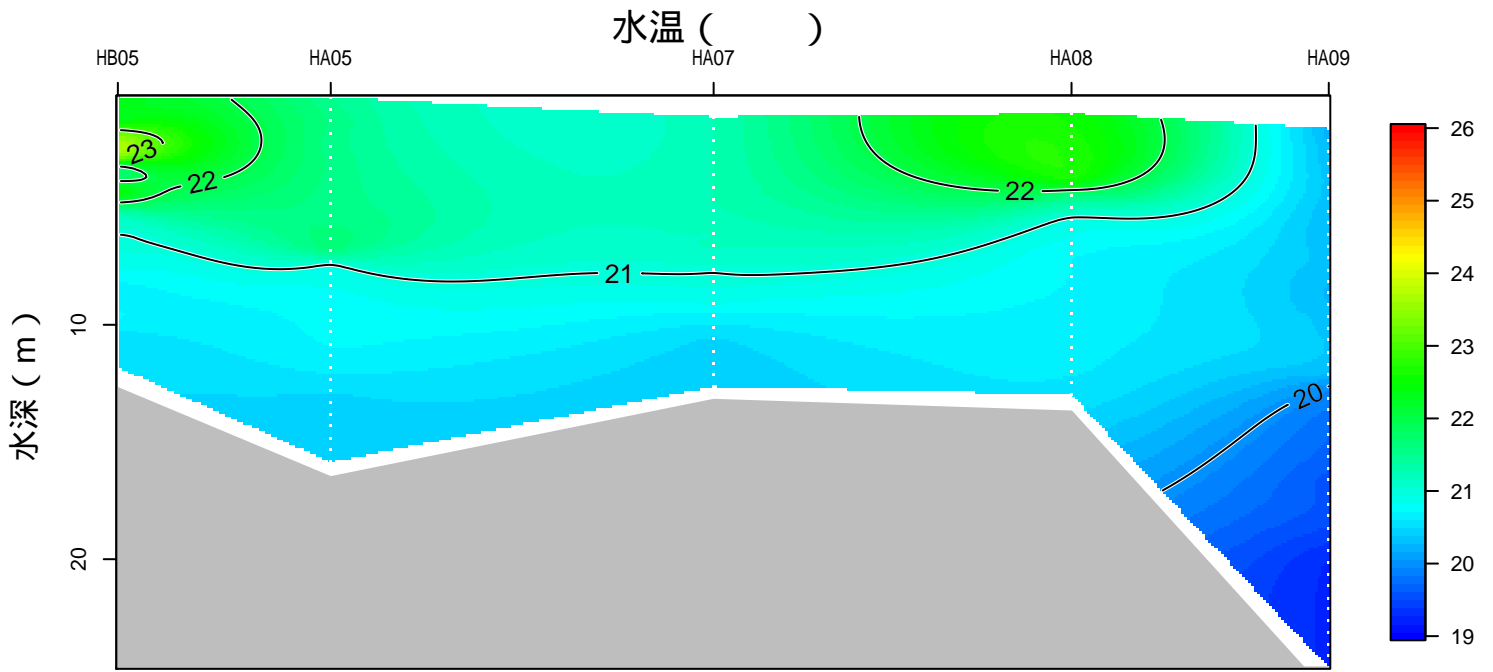
表層と底層の水温差が小さくなっています。溶存酸素濃度は前回よりも十分に高い状態です。  
これは連日吹いた北風の影響により、貧酸素水塊が湾奥に移動したためと考えられます。  
また、湾奥部では青潮が発生している模様です。

# 鉛直断面図の測点・測線名



# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

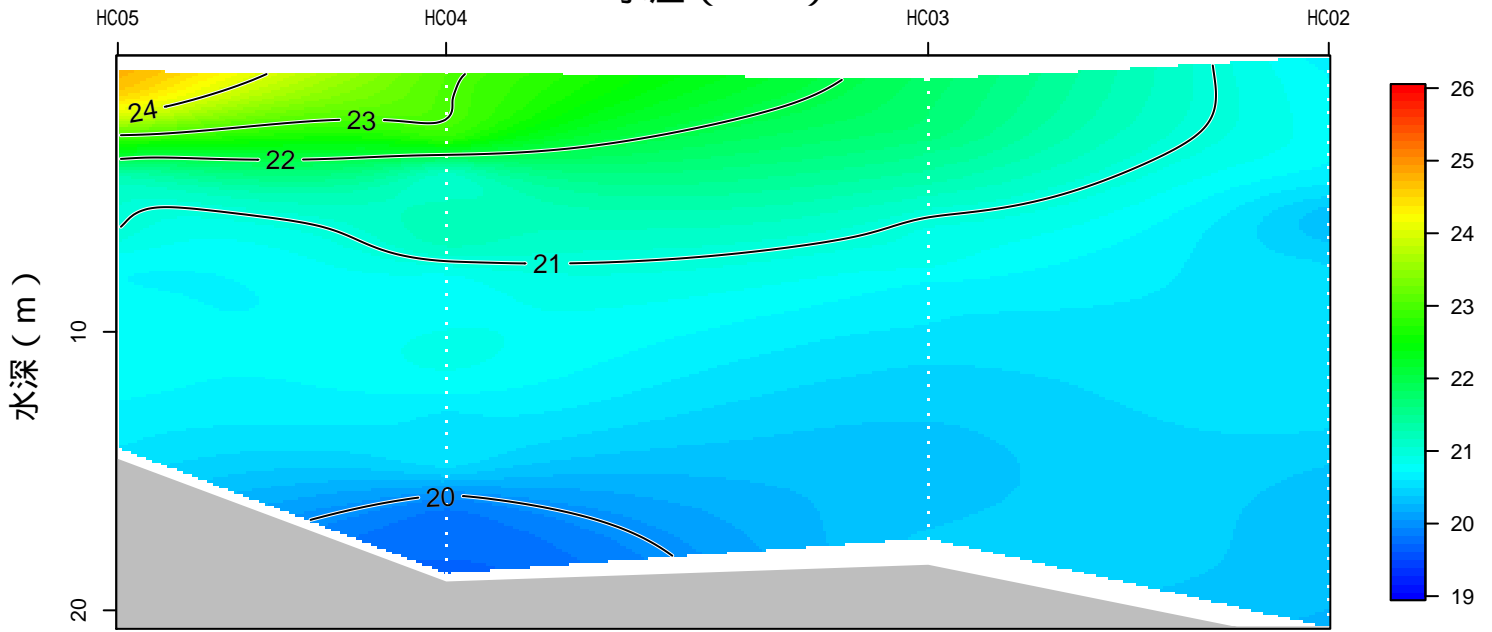
2017年10月18日の観測結果 運河



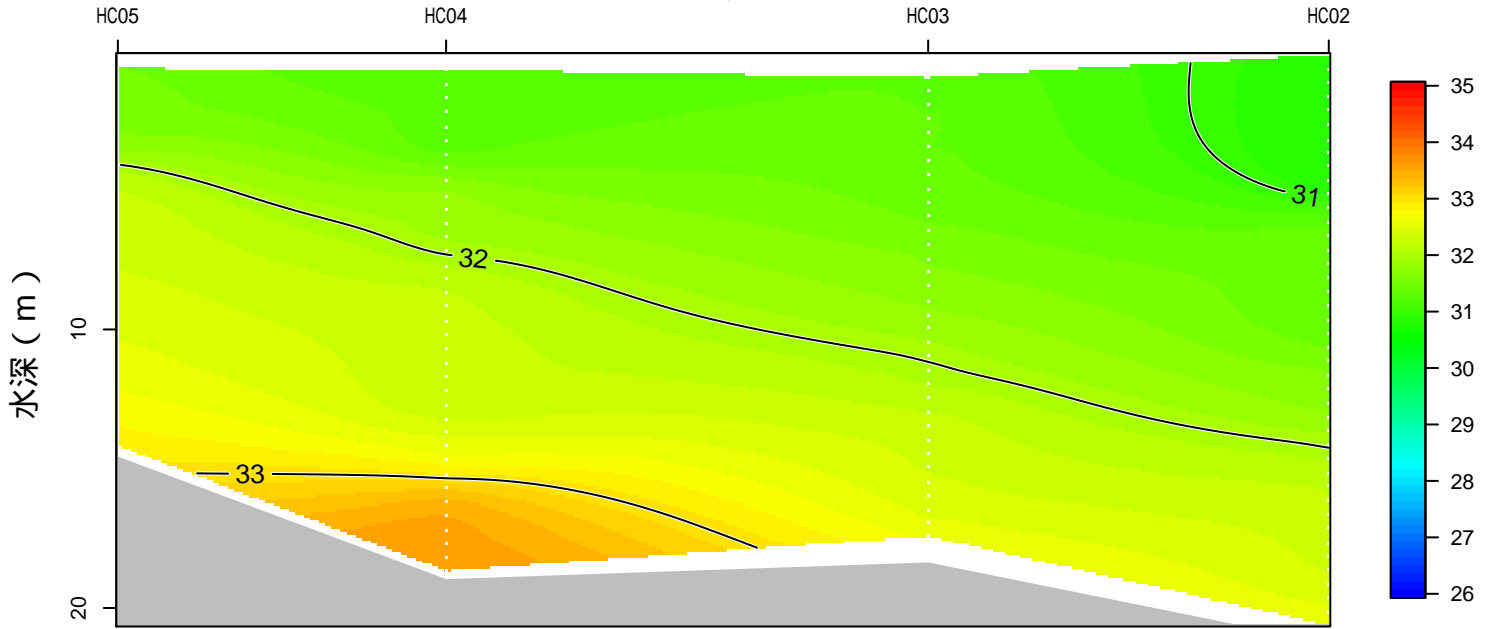
# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2017年10月18日の観測結果 根岸湾北

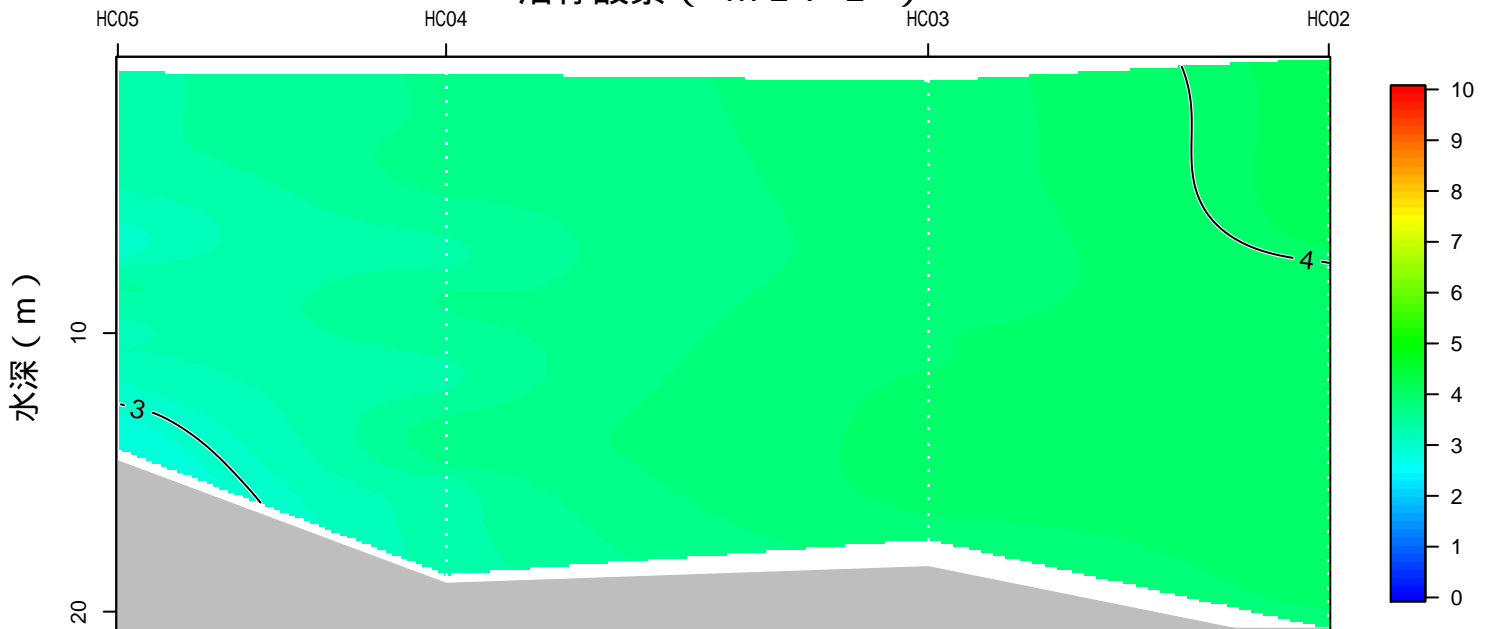
## 水温 ( )



## 塩分



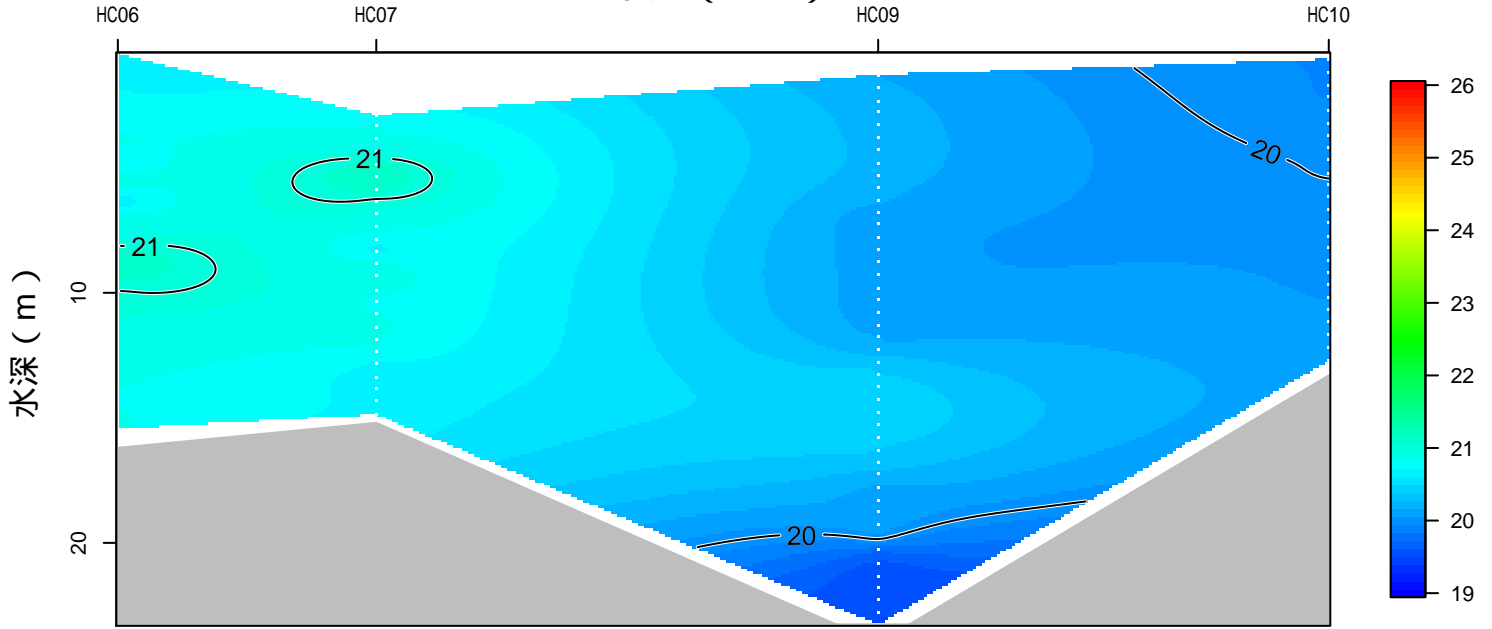
## 溶存酸素 ( ml / L )



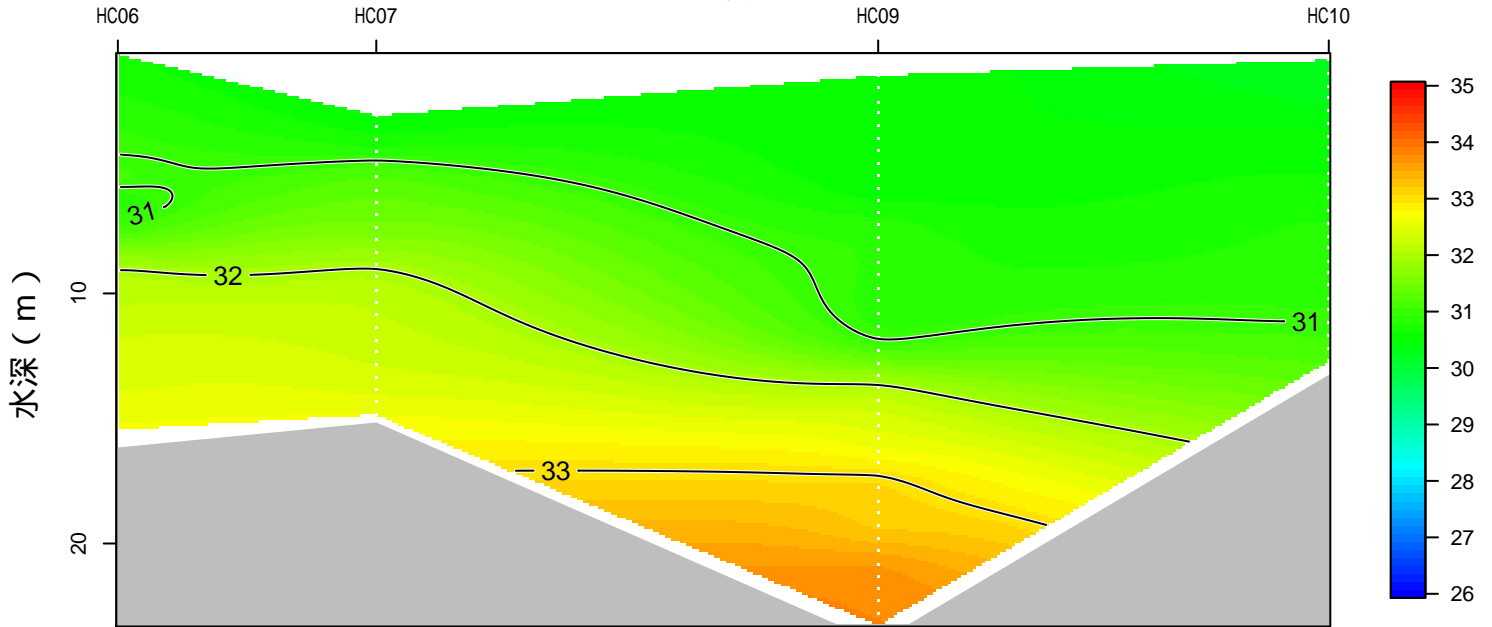
# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2017年10月18日の観測結果 根岸湾南

## 水温 ( )



## 塩分



## 溶存酸素 ( ml / L )

